

平成29年度評価（東町）

①家族との信頼関係を深める。

東町新聞の発行は継続してできており、家族にも好評であったため、引き続き継続していきたい。

ふるさと訪問について、外出となると本人の体調や家族の都合などで中々実施できなかった。今後も、ふるさと訪問の声かけは行っていくが、苑内施設の活用（静養室など）を行うことで、家族と利用者がゆっくり過ごすことができる時間や場所の提供も行っていきたい。

②他職種と連携を図りケアを統一。

ノートへの申し送りノートへの記載は概ねできていたが、口頭での伝達やケア台帳への記載が不十分な場合があったので徹底し、情報共有に努めたい。

③利用者の声に耳を傾ける

利用者の意向を伺い、意向に沿ったケアやアクティビティーを実施したいという気持ちはあったが、職員の人数不足や業務に追われ、中々対応することができなかった。4月からは職員も増えるので、意向に沿ったケアや個別的な対応にも力を入れていきたい。